

# DISCLOSURE

## CERESA KAWASAKI

JAセレサ川崎  
ディスクロージャー誌

令和3年4月1日▶  
令和3年9月30日



# はじめに

平素より皆さまには格別のご愛顧を賜り厚くお礼申しあげます。

J Aセレサ川崎は、経営の透明性を高めるために積極的な情報開示につとめており、このたび令和3年度上期ディスクロージャー誌を作成いたしました。

本誌により、J Aセレサ川崎の経営内容や業務の詳細に関するご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

令和3年11月 セレサ川崎農業協同組合

## J Aセレサ川崎の経営理念

J Aセレサ川崎は

食と農を守り豊かな暮らしの実現をめざして  
都市農業の振興と地域社会の発展に貢献します

- J Aセレサ川崎は、持続可能な都市農業の振興と次世代継承を支援し、活力ある川崎農業の実現に貢献します。
- J Aセレサ川崎は、地産地消の大切さを伝え、安全・安心で信頼される農畜産物の産地づくりに貢献します。
- J Aセレサ川崎は、地域、農業、J Aのつながりを大切にし、環境・文化・健康・福祉の協調と連携をはかり、地域社会の活性化に貢献します。
- J Aセレサ川崎は、都市型J Aの総合機能を最大限に發揮し、ニーズに合った事業・サービスの提供により組合員満足度を高め、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に貢献します。

## J Aセレサ川崎のめざす姿 (ビジョン)

「2つの共生」

～地域と共生する都市農業、地域と共生するJ A～

### 1. 地域と共生する都市農業

消費者の信頼にこたえる安全・安心な農畜産物を供給するとともに、地域の防災、景観・環境の保全、地域住民の農業に対する理解の醸成により持続可能な都市農業の実現をめざします。

### 2. 地域と共生するJ A

地域に密着した金融サービス、相談機能、生活・文化活動の積極的な展開により豊かで暮らしやすい地域社会を実現し、地域から信頼され必要とされるJ Aをめざします。

### 本誌掲載の内容について

- 令和3年度の上半期（基準日：令和3年9月30日 基準期間：令和3年4月1日～令和3年9月30日）の経営情報等を掲載しています。
- 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。なお、金額は、表示単位未満のものは「0」で表示し、基準日（令和3年9月30日）に残高がない（0円）場合等は「-」で表示しています。

## プロフィール (令和3年9月30日現在)

・組合名	セレサ川崎農業協同組合 (略称: JAセレサ川崎)	・貯金	1兆5,121億円
・設立	平成9年10月1日	・貸出金	5,574億円
・本店所在地	川崎市宮前区宮崎2-13-38	・長期共済保有高	1兆7,169億円
・営業地区	川崎市内一円	・年金共済保有高	329億円
・出資金	25億円	・購買品供給・取扱高	59億73百万円
・総資産	1兆6,720億円	・販売品販売・取扱高	6億40百万円
・組合員数	5,279人 (正組合員) 63,275人 (准組合員) 68,554人 (合計)	・役員数	45人
		・職員数	1,177人
		・単体自己資本比率	12.71%

※令和3年9月末の自己資本比率算出上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

## I 2つの共生への取り組み

### 1. 地域と共生する都市農業

「地域と共生する都市農業」の実現をめざし、都市農業の振興および環境保全、食農教育の充実に取り組んでいます。

#### ○都市農業の振興への取り組み

- ・新鮮で安全・安心かつ高品質な市内産農産物の供給
- ・直売所における生産履歴記帳運動の実践と農薬適正使用の徹底
- ・大型農産物直売所「セレサモス」を基軸とした地産地消をはじめとする都市農業への理解促進活動の展開
- ・援農ボランティアの活動開始
- ・営農相談コーナーの設置等による営農支援活動
- ・農業振興機能を具備した経済事業の展開
- ・農作業受託事業による農作業の軽減
- ・農機貸出事業による農業経費の削減
- ・農産物の加工に向けた市内企業（川崎フロンターレ・日航ホテル等）との連携

#### ○都市の農地保全への取り組み

- ・新規就農者向けアグリスクールの開催等による農業担い手および農業後継者の育成
- ・生産緑地2022年問題に向けた農政活動の展開ならびに特定生産緑地指定における戸別訪問による意向調査の実施

#### ○環境保全型農業への取り組み

- ・農業用廃ビニール・廃プラスチック・素焼き鉢・農業用支柱類適正処理の実施
- ・農業用残農薬・使用期限切れ農薬適正処理の実施
- ・減農薬資材「コンフューザー」、天敵製剤「カブリダニ」等の導入支援

#### ○食農教育への取り組み

- ・養護学校、小学校、幼稚園、保育園等を中心とした農業体験学習の実施
- ・「GOGO!!田植えレンジャー」の実施
- ・市内産農産物を使用した料理教室の実施

#### ○都市農業の理解への取り組み

- ・各種品評会の開催を通じた高品質な市内産農産物のPRならびに即売会による消費促進
- ・農業まつり、園芸まつりを中心とした市内における地産地消推進イベントの開催
- ・都市農地の持つ多面的機能のひとつである市民防災農地の登録推進
- ・体験型農園「あぐりっこ農園」の運営を通じた農業への理解・周知

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止になった取り組みもございます。

### 2. 地域と共生するJA

「地域と共生するJA」として、貯金業務、融資業務および相談業務に取り組み、より質の高い総合金融サービスの提供についてています。また、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆さまの暮らしに安心を提供する共済事業を展開しています。

#### ○貯金業務の取り組み

- ・各種貯金の取り扱い
- ・各種セミナー・年金無料相談会の開催

#### ○融資業務の取り組み

- ・農業融資、各種ローンの取り扱い
- ・休日相談会等の開催

#### ○その他信用事業

- ・為替・決済業務、国債等の窓口販売業務、投資信託業務等の取り扱い
- ・JA神奈川県信連の信託代理店としての遺言信託業務の取り扱い
- ・全国キャッシュサービス・クレジットカードの取り扱い

#### ○共済事業

- ・生命総合共済、建物更生共済、自動車共済等の取り扱い

## II 主な事業活動の概要

### 1. 上期トピックス（令和3年4月から令和3年9月まで）

#### 令和3年4月

- 「第3次地域農業振興計画」発行
- 14日 食農教育教材本贈呈式
- 16~18日 セレサモス麻生店13周年記念フェア
- 22~5月8日 セレサモス園芸相談（セレサモス麻生店・宮前店）



セレサモス園芸相談

#### 令和3年5月

- 1~3日 資材店舗「ゴールデンウィークセール」
- 13・14日 ナシ天敵製剤設置者向け講習会
- 17日 花の品評会（本店）
- 18日 「かわさきSDGsパートナー」第1回認証書交付式



花の品評会

#### 令和3年6月

- 12日 GOGO!!田植えレンジャー2021
- 17日 令和3年度第1回アグリスクール
- 18日 子会社定時株主総会
- 22日 第24回通常総代会
- 29日 援農ボランティア育成講座説明会
- 30日 川崎市と「特定生産緑地指定の推進に関する協定」を締結



アグリスクール

#### 令和3年7月

- 2日 市内産ジャガイモを川崎医療生活協同組合へ寄贈
- 8日 夏季農産物品評会（セレサモス宮前店）
- 8・9日 果樹栽培講習会
- 16~18日 資材店舗「サマーセール」
- 19~21日 農業機械メンテナンス会（パーシモン・アグリベース・経済センター）



援農ボランティア育成講座説明会

#### 令和3年8月

- 3日 J Aセレサ川崎農業機械展示会（本店）
- 10日 川崎市梨・ぶどう品評会（前期の部）
- 24日 川崎市梨・ぶどう品評会（後期の部）
- 25日 残農業・空容器適正回収作業
- 26日 川崎市農業施策・予算要望市長要請
- 31日 川崎市内産農産物応援ソング「がんばり野菜」PV完成発表会・CD贈呈式

#### 令和3年9月

- 15・16日 廃ビニール・廃プラスチック・素焼き鉢適正回収（2会場）

### 3. 地域貢献活動

当JAは川崎市内一円を営業地区として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。地域の一員として、都市農業の振興と地域社会の発展に向けて、事業活動を展開しています。

#### (1) 地域からの資金調達の状況

##### ① 貯金残高（令和3年9月30日現在）

当JAは皆さまの大切な資産を「貯金」としてお預かりしています。

貯 金 1兆5,121億41百万円  
(うち定期積金残高 264億60百万円)

##### ② 貯金商品

###### ・セレサひまわり会専用定期貯金

年金受給者組織である「セレサひまわり会」の会員を対象にした優遇金利定期貯金です。

###### ・JAマル得定期貯金

給与振込指定者を対象にした優遇金利定期貯金です。

###### ・ネクストステージ定期貯金（退職金限定定期貯金）

退職金をお受取りの方を対象にした優遇金利定期貯金です。

###### ・相続定期貯金

相続により取得した資金をお預け入れいただける方を対象にした優遇金利定期貯金です。

###### ・ぬくもり定期積金

給与振込指定者を対象にした優遇金利定期積金です。

###### ・すくすく定期積金（子育て応援定期積金）

22歳未満のお子さまを扶養している方を対象にした優遇金利定期積金です。

###### ・未来応援（セレサ資産運用プラン定期貯金）

投資信託と定期貯金を同時に申込みいただける方を対象にした定期貯金です。

基本コースと退職金・相続資金コースがあります。

#### (2) 地域への資金融資状況

##### ① 貸出金残高（令和3年9月30日現在）

組合員をはじめ、利用者の皆さまが必要とする事業資金や生活資金のご融資に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は5,574億72百万円となりました。

組合員	4,737億93百万円	地方公共団体等	131億80百万円
その他員外者	264億98百万円	金融機関	440億00百万円
合 計		5,574億72百万円	

##### ② 融資商品

###### ・農業資金

JA農機/ハウスローン・農業制度資金等、資金用途に応じ各種取り揃えています。

さらに「JAバンク神奈川利子補給制度」、「JAバンク神奈川保証料助成制度」等、借入者の負担を軽減する制度を実施しています。

###### ・事業資金

賃貸住宅等の建築・修繕、他金融機関からのお借換等、幅広く対応しています。

###### ・JA住宅ローン、JAマイカーローン、JA教育ローン、JAカードローン

生活に必要な資金として各種ローンを取り揃えており、インターネット\*から事前審査をお申し込みいただけます。また、環境配慮型住宅の新築・購入や太陽光発電等の設備導入に対するローンについては助成金交付制度もございます。

\*一部ローンについては対象外となっております。

ローン専用ホームページはこちらから。

<https://www.jaceresa.or.jp/loan/>



### (3) 文化的・社会的貢献に関する事項

J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として都市農業の振興や健康管理・福祉活動、生活文化活動を通じた社会貢献につとめています。

#### ① 高齢者福祉・都市農業理解対策・地域活動

##### ・神奈川県「地域見守り活動」への参加

高齢者や障害のある方等の異変をいち早く発見し、行政の支援につなげることを目的として神奈川県の活動に参加しています。

##### ・セレササロン（介護予防活動）の開催

高齢者福祉活動への取り組みとして4つの助け合い組織により、地域住民を対象に月3～4回、当JAの施設を利用し開催しています。

##### ・介護老人福祉施設へのボランティア

4つの助け合い組織の会員が、川崎市内の介護老人福祉施設へ個人ボランティアとして参加しています。

##### ・健康寿命を延ばすための活動

健康な身体を維持し、自立した生活を送るための知識を学ぶ「健康大学」や「健康イベント」（各地区主催）を実施しています。「健康大学」はヨガやウォーキングセミナーなど筋力づくりがメインの講座、減災セミナー・車いすの使い方など講習メインの講座を計画し、「健康イベント」は11地区においてウォーキングや外部講師による体操、健康講話を計画しています。

##### ・食農教育への取り組み

親子料理教室の開催を通じて安全・安心な市内産農産物のPR活動に取り組んでいます。

##### ・エコ活動への取り組み

「かながわプラごみゼロ宣言」に賛同し、活動の一環としてペットボトルキャップを分別回収し再資源化を促進することによりCO<sub>2</sub>の削減と発展途上国にワクチンを届ける活動や『3010運動（食品ロス削減運動）』の推進や『SDGs（持続可能な目標）』のフードドライブなどの取組みをしています。

#### ② 利用者ネットワーク化への取り組み

##### ・年金受給者組織「セレサひまわり会」

設立 平成11年7月1日

会員数 49,700名（令和3年9月30日現在）

対象者 当JAへの年金振込指定者

活動 セレサひまわり会の集い・お楽しみ旅行

特典 定期貯金に対する金利優遇

お誕生日プレゼント・会報誌の発行

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止になった取り組みもございます。

## III 経営状況等の概要

### 1. 貸借対照表

令和3年9月30日現在（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
信用事業資産	1,608,303	信用事業負債	1,572,141
共済事業資産	37	共済事業負債	1,427
経済事業資産	168	経済事業負債	113
雜 資 産	2,322	雜 負 債	1,703
固 定 資 産	16,381	諸 引 当 金	4,547
外 部 出 資	43,779	負 債 の 部 合 計	1,579,934
前 払 年 金 費 用	—	(純資産の部)	
繰 延 税 金 資 産	1,098	組 合 員 資 本	91,447
		出 資 金	2,525
		資 本 準 備 金	114
		利 益 剰 余 金	88,807
		処 分 未 濟 持 分	—
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	710
		純 資 産 の 部 合 計	92,157
資 産 の 部 合 計	1,672,092	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,672,092

### 2. 損益計算書

令和3年4月1日から令和3年9月30日まで（単位：百万円）

科 目	金 額
事 業 総 利 益	7,146
信 用 事 業 総 利 益	5,754
共 済 事 業 総 利 益	1,325
購 買 事 業 総 利 益	55
販 売 事 業 総 利 益	105
そ の 他 の 事 業 総 利 益	▲ 94
事 業 管 理 費	5,396
事 業 利 益	1,749
事 業 外 収 益	293
事 業 外 費 用	21
経 常 利 益	2,021
特 別 利 益	3
特 別 損 失	3
税 引 前 当 期 利 益	2,021
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	491
法 人 税 等 調 整 額	58
法 人 税 等 合 計 額	550
当 期 剰 余 金	1,470
当 期 首 繰 越 剰 余 金	1,078
当 期 未 処 分 剰 余 金	2,549

### 3. 金融再生法開示債権 (単体)

(単位：百万円)

債 権 区 分	債 権 額			令和3年9月末債権額に対する保全額			
	令和3年3月末	令和3年9月末	増 減 額	担保による保全額	保証による保全額	個別貸倒引当金	合 計
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	528	541	13	138	157	245	541
危 険 債 権	276	286	9	237	48	—	286
要 管 理 債 権	—	—	—	—	—	—	—
小 計	805	828	22	376	205	245	828
正 常 債 権	553,042	556,857	3,815				
合 計	553,847	557,685	3,838				

(注) 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号) 第6条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したもので。なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しています。

- ① 破産更生債権およびこれらに準ずる債権とは、法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権のことです。
- ② 危険債権とは、経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権のことです。
- ③ 要管理債権とは、3か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権のことです。
- ④ 正常債権とは、上記以外の債権のことです。

### 4. 単体自己資本比率

令和3年3月末	令和3年9月末
12.87%	12.71%

(注) 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。  
2. 令和3年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

### 5. 主要勘定の状況

(単位：百万円、%)

	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末	令和3年9月末計画	計画対比 (9月末)
貯 金	1,495,988	1,514,857	1,512,141	1,503,594	100.6
貸 出 金	550,217	553,622	557,472	553,361	100.7
有 価 証 券	85,151	82,369	82,636	89,500	92.3
預 金	946,319	968,664	961,408	925,000	103.9

(注) 1. 有価証券は評価損益を含んだ残高で表示しています。  
2. 有価証券の計画値についてはリスク管理上の保有上限額(簿価)として設定しています。

### 6. 有価証券等時価情報

当JAでは、組合員・利用者の皆さまからお預かりした資金を安全に運用できるよう、慎重なリスク管理を行っています。

#### ①有価証券

(単位：百万円)

種 類	令和3年3月末			令和3年9月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—	—	—	—
そ の 他	81,542	82,369	826	81,651	82,636	984
合 計	81,542	82,369	826	81,651	82,636	984

(注) 1. 令和3年9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。  
2. その他有価証券については償却原価適用後の帳簿価額を記載しています。

## 店舗等のご案内

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号	店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
<b>川崎 区</b>							
みなみ支店	川崎区宮本町 2-31	044-222-7341	044-233-8441	本 店	宮前区宮崎 2-13-38	044-877-2111	044-877-2211
大 師 支 店	川崎区出来野 6-23	044-288-3907	044-288-1628	宮 前 支 店	宮前区有馬 2-13-1	044-866-4231	044-855-0693
大 島 支 店	川崎区大島 4-13-14	044-244-6331	044-244-8509	野 川 支 店	宮前区西野川 3-44-3	044-766-0555	044-777-4841
小 田 支 店	川崎区小田 5-27-1	044-355-4331	044-355-4991	鷺 沼 支 店	宮前区小台 1-18-7	044-866-0621	044-855-0502
<b>幸 区</b>							
日 吉 支 店	幸区南加瀬 5-3-1	044-588-1588	044-588-2153	宮 崎 支 店	宮前区宮崎 2-3-17	044-866-6111	044-855-0532
鹿 島 田 支 店	幸区新塚越 201	044-555-5150	044-555-5216	向 丘 支 店	宮前区平 1-1-24	044-866-4121	044-877-9815
小 向 支 店	幸区小向西町 3-71-1	044-544-8811	044-544-8856	菅 生 支 店	宮前区菅生 1-2-22	044-977-1111	044-977-5587
<b>中原 区</b>							
御 幸 支 店	中原区田尻町 31	044-522-7441	044-511-4980	宮 前 支 店	宮前区土橋 1-1-1	044-877-7371	044-877-7030
中 原 支 店	中原区上小田中 5-1-1	044-751-5911	044-751-2666	経 済 セン ター	宮前区有馬 2-13-1	044-855-3561	044-855-0794
住 吉 支 店	中原区井田中ノ町 2-4	044-766-5224	044-766-2516	セレサモス宮前店	宮前区宮崎 2-1-4	044-853-5011	044-853-0505
新 城 支 店	中原区新城 1-10-17	044-755-5191	044-766-2543				
小 杉 支 店	中原区小杉町 3-1501-5	044-711-2881	044-733-5256				
元 住 吉 支 店	中原区木月住吉町 5-27	044-434-6411	044-434-0068				
<b>高 津 区</b>							
橋 支 店	高津区千年 793-3	044-766-2228	044-777-5425	多 摩 区			
子母口支店	高津区子母口 541-1	044-766-7821	044-777-5105	稻 田 支 店	多摩区登戸 2255-1	044-911-4933	044-922-1180
高 津 支 店	高津区溝口 1-6-7	044-833-2221	044-844-5412	宿 河 原 支 店	多摩区宿河原 3-10-1	044-911-3278	044-922-2080
上 作 延 支 店	高津区上作延 259-4	044-888-3261	044-877-9817	菅 支 店	多摩区菅 2-1-5	044-944-3101	044-945-3380
北 見 方 支 店	高津区北見方 1-27-12	044-811-9666	044-844-5409	生 田 支 店	多摩区生田 7-8-1	044-911-3154	044-922-2210
梶 ケ 谷 支 店	高津区末長 1-45-1	044-877-9661	044-877-9825	長 沢 支 店	多摩区南生田 5-14-5	044-977-7611	044-976-6910
久 地 駅 前 支 店	高津区久地 4-24-11	044-833-1111	044-833-1112				
<b>麻 生 区</b>							
百合丘支店	麻生区百合丘 1-1	044-966-4125	044-955-7641				
柿 生 支 店	麻生区上麻生 5-6-1	044-988-1131	044-987-9390				
東 柿 生 支 店	麻生区下麻生 2-43-24	044-988-6511	044-988-1750				
栗 平 支 店	麻生区栗平 2-2-12	044-989-0101	044-988-3980				
新百合丘支店	麻生区万福寺 1-14-1	044-951-1123	044-966-0033				
千代ヶ丘支店	麻生区千代ヶ丘 8-2-1	044-951-0121	044-955-7826				
パ ー シ モ ン	麻生区片平 2-30-15	044-988-7405	044-987-4449				
セレサモス麻生店	麻生区黒川 172	044-989-5311	044-989-5933				

### 営業時間のご案内

(令和 3年11月現在)

【支店窓口】 9:00～15:00 (平日)

【A T M】 8:00～21:00

【セレサモス (麻生店・宮前店)】 9:30～15:00

※定休日は毎週水曜日、年末年始ほかです。

【セレサモス宮前店 園芸館】 9:30～15:00

※定休日はセレサモス宮前店に準じます。

【経済センター・パーシモン】 9:00～16:00 (平日・土曜日)

※決算時には営業時間が異なります。定休日は毎週日曜日、祝日、年末年始ほかです。

(注) ATMはご利用のキャッシュカードの種類・曜日・時間により提供サービスが異なります。

### J A セレサ川崎は皆さまの声を誠実に受けとめます

J A セレサ川崎では、皆さまにご満足いただけるサービスの提供を心がけておりますが、当 J Aについて、ご意見・ご相談等がありましたらお気軽に、当 J Aの最寄り店舗または下記受付窓口までお申し出ください。

J A セレサ川崎は、より一層の「信頼」と「安心」をお届けするため、ご利用の皆さまの声を誠実に受けとめます。

#### J A セレサ川崎 総合リスク管理室

T E L : 044-877-2186

e メール : support@jaceresa.or.jp

受付時間 : 9:00～17:00 (土曜日・日曜日・祝日を除く)

ホームページ

<https://www.jaceresa.or.jp/>



セレサ川崎農業協同組合 経営企画部 令和3年11月発行

〒216-0033 川崎市宮前区宮崎 2-13-38 TEL 044-877-2111 (代表) FAX 044-877-2211